



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月30日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名
 コード番号 9793 URL <https://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柱 秀貴
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 TEL 052 (611) 6322
 四半期報告書提出予定日 2021年7月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年2月期第1四半期 | 14,038 | 4.3 | 3,123 | 21.8 | 3,146 | 17.2 | 2,003 | 33.8 |
| 2021年2月期第1四半期 | 13,451 | △0.7 | 2,562 | △7.3 | 2,682 | △4.5 | 1,497 | △17.3 |

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 2,192百万円 (38.5%) 2021年2月期第1四半期 1,581百万円 (△18.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年2月期第1四半期 | 46.81 | — |
| 2021年2月期第1四半期 | 35.00 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2022年2月期第1四半期 | 95,955 | 81,673 | 77.9 |
| 2021年2月期 | 95,756 | 80,717 | 77.2 |

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 74,802百万円 2021年2月期 73,992百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期 | — | 28.00 | — | 28.00 | 56.00 |
| 2022年2月期 | — | — | — | — | — |
| 2022年2月期（予想） | — | 28.00 | — | 28.00 | 56.00 |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は2021年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行うことを予定しており、2022年2月期（予想）の期末配当金は、実質5円60銭の増配となっております。

3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|--------|------|--------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 29,300 | 13.2 | 5,770 | 15.6 | 5,840 | 13.6 | 3,730 | 18.9 | 72.61 |
| 通期 | 56,600 | 9.8 | 11,400 | 11.3 | 11,500 | 10.0 | 7,400 | 13.4 | 144.05 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2021年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行うことを予定しております。上記の1株当たり当期純利益は分割後の数値を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、第2四半期（累計）は87円13銭、通期は172円87銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年2月期 1 Q | 43,000,000株 | 2021年2月期 | 43,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2022年2月期 1 Q | 193,567株 | 2021年2月期 | 193,355株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2022年2月期 1 Q | 42,806,563株 | 2021年2月期 1 Q | 42,778,338株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、引続き社会経済活動が大きく制限される中、2021年4月には3度目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行き不透明な状況が続きました。しかしながら、新型コロナウイルスワクチン接種が世界的に進んだことにより、世界経済は徐々に立直りつつあります。その影響により、日本国内の鉱工業生産はコロナショック以前に近い水準まで回復し、大きく下げた原油や非鉄金属といった資源価格も上昇してまいりました。

こうした経済情勢下、当社グループの主力事業である工場廃液を中心とした産業廃棄物の処理業は、国内鉱工業生産の回復とともに受注量・工場稼働率は昨年夏より上昇傾向となりました。また、原油価格の上昇に伴い、リサイクル燃料の販売価格も徐々に上昇し、採算は改善され、増収増益となりました。ただし、緊急事態宣言の影響により、メンテナンス等の案件が下期にずれ込むものもあったため、売上に関しては計画を下回りましたが、計画以上に利益率を改善することができたため、利益面では計画を上回りました。

株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染処理関連事業は、引続き土壌汚染の処理単価が低迷し、採算が改善されない状況が続きましたが、営業活動に関しては前年同期とは異なり、コロナの影響はほぼ解消され、積極的な営業活動が可能となりました。その結果、コンサルティング等の高難易度案件の獲得が進んだことにより、採算の改善が進み、増収増益となりました。

株式会社ダイセキMCRが手掛ける鉛リサイクル事業は、順調に生産量は伸びました。また、鉛価格も上昇したことにより採算は大きく改善し、大幅な増収増益となりました。

システム機工株式会社が手掛ける大型タンク等の洗浄事業は、引続きほぼ100%の稼働状況が続いておりますが、工事完了による売上計上時期が下期に集中することとなり、当第1四半期連結累計期間は売上・利益ともに計画を下回りました。しかしながら、受注状況は順調であり、通期での計画達成は問題ない状況です。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高14,038百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益3,123百万円（同21.8%増）、経常利益3,146百万円（同17.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,003百万円（同33.8%増）と増収増益を確保し、いずれも過去最高の業績となりました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は95,955百万円と前連結会計年度末に比べ198百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,798百万円減少したものの、長期預金が1,500百万円、有形固定資産が148百万円、受取手形及び売掛金が141百万円、たな卸資産が86百万円それぞれ増加したことによります。負債は14,281百万円と前連結会計年度末に比べ758百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が771百万円減少したことによります。純資産は81,673百万円と前連結会計年度末に比べ956百万円増加いたしました。これは主に利益獲得等により利益剰余金が805百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予想に関する説明

2021年4月5日に公表しました連結業績予想から修正はおこなっておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2021年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 33,852 | 32,054 |
| 受取手形及び売掛金 | 8,916 | 9,057 |
| 有価証券 | 403 | 402 |
| たな卸資産 | 1,862 | 1,949 |
| その他 | 322 | 408 |
| 貸倒引当金 | △6 | △6 |
| 流動資産合計 | 45,351 | 43,866 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 10,439 | 10,663 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,709 | 3,873 |
| 土地 | 24,154 | 24,159 |
| 建設仮勘定 | 584 | 321 |
| その他（純額） | 445 | 465 |
| 有形固定資産合計 | 39,334 | 39,483 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 343 | 324 |
| その他 | 293 | 293 |
| 無形固定資産合計 | 637 | 617 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 8,338 | 8,347 |
| 長期預金 | — | 1,500 |
| 繰延税金資産 | 1,229 | 1,280 |
| その他 | 871 | 861 |
| 貸倒引当金 | △7 | △1 |
| 投資その他の資産合計 | 10,433 | 11,988 |
| 固定資産合計 | 50,404 | 52,089 |
| 資産合計 | 95,756 | 95,955 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2021年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,542 | 3,398 |
| 短期借入金 | 980 | 820 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 802 | 793 |
| 未払法人税等 | 1,850 | 1,078 |
| 賞与引当金 | 405 | 127 |
| その他 | 3,288 | 4,078 |
| 流動負債合計 | 10,868 | 10,296 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,325 | 2,126 |
| 役員退職慰労引当金 | 8 | 6 |
| 退職給付に係る負債 | 1,065 | 1,086 |
| その他 | 772 | 764 |
| 固定負債合計 | 4,170 | 3,984 |
| 負債合計 | 15,039 | 14,281 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,382 | 6,382 |
| 資本剰余金 | 7,147 | 7,147 |
| 利益剰余金 | 60,708 | 61,513 |
| 自己株式 | △329 | △330 |
| 株主資本合計 | 73,909 | 74,713 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 83 | 89 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △0 | △0 |
| その他の包括利益累計額合計 | 83 | 89 |
| 非支配株主持分 | 6,724 | 6,870 |
| 純資産合計 | 80,717 | 81,673 |
| 負債純資産合計 | 95,756 | 95,955 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 13,451 | 14,038 |
| 売上原価 | 9,311 | 9,321 |
| 売上総利益 | 4,140 | 4,716 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,577 | 1,592 |
| 営業利益 | 2,562 | 3,123 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15 | 14 |
| 受取配当金 | 3 | 0 |
| 受取保険金 | 72 | 2 |
| 出資金運用益 | 14 | — |
| その他 | 15 | 7 |
| 営業外収益合計 | 121 | 24 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1 | 1 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 1 | 1 |
| 経常利益 | 2,682 | 3,146 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 10 |
| 特別利益合計 | 1 | 10 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 12 | 25 |
| 役員退職慰労金 | 339 | — |
| 特別損失合計 | 352 | 25 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,332 | 3,131 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 931 | 1,004 |
| 法人税等調整額 | △224 | △55 |
| 法人税等合計 | 707 | 949 |
| 四半期純利益 | 1,624 | 2,182 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 127 | 178 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,497 | 2,003 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,624 | 2,182 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △44 | 9 |
| 退職給付に係る調整額 | 1 | 0 |
| その他の包括利益合計 | △43 | 9 |
| 四半期包括利益 | 1,581 | 2,192 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,447 | 2,009 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 134 | 182 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2021年6月30日開催の取締役会において、株式分割を行うことについて決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の流動性の向上と株主還元を目的として、当社株式の分割を実施するものです。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2021年8月31日(火曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき、1.2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

| | |
|-----------------|-------------|
| 株式分割前の発行済株式総数 | 43,000,000株 |
| 今回の分割により増加する株式数 | 8,600,000株 |
| 株式分割後の発行済株式総数 | 51,600,000株 |
| 株式分割後の発行可能株式総数 | 79,200,000株 |

(3) 分割の日程

| | |
|---------|-----------------|
| 基準日公告日 | 2021年8月10日(火曜日) |
| 分割基準日 | 2021年8月31日(火曜日) |
| 分割効力発生日 | 2021年9月1日(水曜日) |

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

| 項目 | 前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日) |
|-------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益 | 29円17銭 | 39円01銭 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. その他

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。